

仲西女子が優勝

県中学ハンド 神森男子3連覇

ハンドボールの第45回県 終日は30日、沖縄市の県総と決勝を行い、女子は九州 仲西が29・21で美東に勝利
中学校春季選手権大会の最 合運動公園体育館で準決勝 大会の決勝の再現となり、し、5年ぶり10回目の頂点



に立った。男子は神森が沖縄東を27・24で破り、3連覇、15回目の栄冠をつかんだ。

【男子】

▽準決勝

沖縄東 32 (1814) 21 仲西

神森 31 (1615) 18 東風平

仲西・美東 後半、ディフェンスをかわし倒れ込みながらシュートを決める仲西の上原悠(30日、沖縄市の県総合運動公園体育館(諸見里真利撮影))

リードされても、効果的なタイムアウトを機に冷静さを取り戻した仲西が29・21で美東に勝利し、5年ぶりの頂点に立った。

決勝の相手は3月の九州中学生選抜大会を制した美東だったが、美東エースの西田瑞歩のロングシュートに苦しめられ、前半序盤から仲西は次々とゴールを決められる。一方、仲西の攻撃は美東 GK比嘉楓の好セーブに阻まれ、焦りが見え始めた。

すかさず長嶺重信監督はタイムアウトを取り、「後半勝負だ」と選手を落ち着かせる。その後はエース系満祐歩が相手のパスをカットし、GK比嘉との1対1を落ち着いて決めるなど4連

▽3位決定戦

東風平 31 (1318) 23 仲西

神森 27 (1512) 24 沖縄東

【女子】

▽準決勝

美東 19 (811) 17 神森

仲西 29 (1613) 21 美東

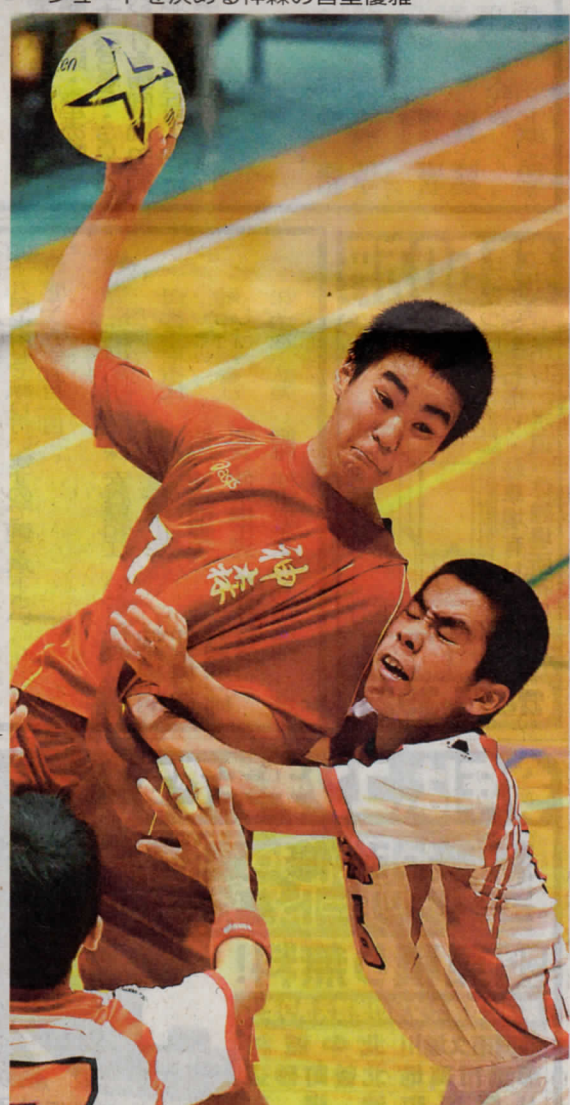
神森 27 (1116) 26 浦添

仲西 29 (1613) 21 美東

神森 27 (1116) 26 浦添

仲西 29 (1613) 21 美東

神森一沖縄東 前半、ディフェンスの上からシュートを決める神森の宮里優雅



優勝した神森中の選手たち



ハイライト 逆転の仲西女子 連続得点、点差守る

連続得点で逆転し、13・12とリードし前半を折り返す。後半も、仲西の勢いは落ちなかった。けがからの復帰戦となった主将・上原悠のシュートをきっかけに7連続得点で差をつけた。退場による数的不利な時間も、GK山里日奈子を中心に失点を抑え、点差を守った。

美東の平良徳彦監督は「人数が有利になった時に畳み掛けられなかったのは良かった」と仲西をたたえた。

8月の全国中学総体は沖縄で開催される。3月に九州を制し、今大会優勝した仲西に期待がかかる。上原は「県大会、九州大会も勝って、全国制覇したい」と力強く誓った。(屋嘉部長将)



優勝した仲西中の選手たち

神森男子 守備強化し雪辱

1月の中学校新人大会に続き、沖縄東と対戦した神森。前回は延長戦で逆転負けを喫した。雪辱を期して臨んだ試合は、序盤から宮里優雅と伊禮楓雅を中心にチーム攻撃で得点を重ね、27・24で勝ち切った。

前回の敗戦からディフェンスの強化に取り組んだ。エース松堂聖也を中心に高さや速さのある攻撃の沖縄東に3・2・1守備を取った。180cmの松堂には常に2人がマークし、高さのあるシュートを打たせないようにした。中へ切り込む攻撃を多用し始めると神森は「4・2守備」とシステムを変更し、GK上原和真を中心に守りを固め、簡単に得点を許さなかった。ことしの全国中学総体は地元開催で、選手も気合が入る。宮里は「地元の沖縄で全国優勝したい」と意気込んだ。